市民の皆様へのお便り

揭示板用

令和2年9月 No.212

青梅防火防災協会 青梅消防署

について学ほう



- ・救急の日 令和2年9月9日(水)
- ・令和2年度東京消防庁救急標語

「まず行動 救える命 あなたから」

(作者:岡本 純一 さん/府中市在勤)

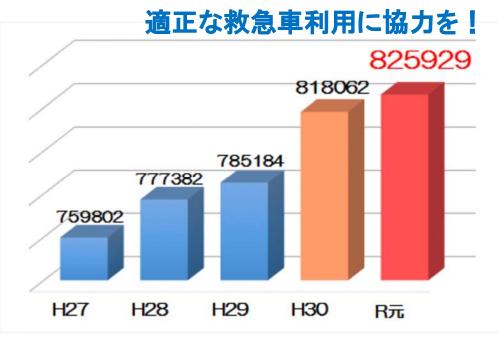
≪救急車の適正な利用について≫

増加する救急出動件数と救急隊の現場到着時間

東京消防庁における救急出動件数は、依然として増加し続けており、令和元年中の救 急出動件数は825,929件と過去最多の件数となりました。

これは、1日およそ2,260件、救急車が約38秒に1回出動していること になります(下図参照)。

生命に危険と思ったら すぐに「119番」通報 迷ったら ちょっと「♯7119番」で聞いてみて





高齢者のころぶ事故を防ごう!!

東京消防庁管内では平成30年中、ころんだ際に受傷すること(以下「ころぶ事故」 という。)により約5万8千人の高齢者が救急搬送されています。ころぶ事故は、高齢 者の日常生活事故のうち約8割を占めています。

原因の多くは家の中の小さな段差や階段などです。高齢者は若い人と比べ、ころん だ際に重症化しやすく、寝たきりになる場合もあります。

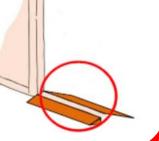
<事故防止と心得>

- 立ち上がるときには、近くのものにしっかりとつかまりましょう。
- ●着替えるときには、無理して片足立ちせずに腰かけましょう。
- ●体力を増強して、つま先を上げてすり足を改善しましょう。
- ●乗り物に乗り降りする際は、足元の段差に気を付けましょう。
- ●自転車で段差を乗り越えるときは、急がずあわてず慎重に乗り 越えましょう。
- ●エスカレーターに乗るときは、しっかりと手すりをつかみまし

ょう。



スロープをつけて 段差を解消するのも ひとつの方法です。



防火・防災に関するお問合せ

青梅消防署 青梅市師岡町3-2-5

20428-22-0119

日向和田出張所 青梅市日向和田2-309-1 ☎0428-24-0119

長 淵 出 張 所 青梅市長渕3-203-3

20428-21-0119